

かわさき水ビジネスネットワーク会員による ベトナム国バリア・ブントウ省における下水道調査業務の採択について

本市が設立した「かわさき水ビジネスネットワーク」(かわBizネット)の会員であるオリジナル設計株式会社、JFEエンジニアリング株式会社が、国土交通省の本邦下水道技術普及方策検討業務を受注しました。受注後の協議により、これまでのかわBizネットの活動を通じて、川崎市が参加して提案したベトナム国バリア・ブントウ省コン・ダオ県における調査が決定しましたので、この度お知らせします。今後、同地域の水環境改善に向けて、官民連携により調査を進めてまいります。

■ 経緯

- H26.02 かわBizネットが、「バリア・ブントウ省セミナー」を開催。バリア・ブントウ省訪問団と会員企業が参加し、同省の水環境について情報交換。
- H26.05 及び 08 かわBizネットが、二次にわたり「バリア・ブントウ省官民共同ニーズ調査」を実施し、川崎市と会員企業がバリア・ブントウ省を訪問。
- H26.10～H27.03 厚生労働省の採択を受け、「平成26年度(第二期)水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業」として、会員企業と川崎市がコン・ダオ県の水道に関する調査を実施。
- H27.10 国土交通省の本邦下水道技術普及方策検討業務を会員企業が受注。協議により、川崎市が参加するコン・ダオ県における下水道整備に向けた調査が決定。

■ 調査参加者

オリジナル設計株式会社、JFEエンジニアリング株式会社、川崎市上下水道局

■ 調査背景・内容

- 豊かな自然や貴重な生態系が残るバリア・ブントウ省コン・ダオ県(群島)は、今後、リゾート開発等に伴い汚水量の増加が見込まれるものの、現在は公共下水道が整備されておらず、汚水は建物地下のセプティック・タンクで処理し地下浸透、生活雑排水は雨水と共に海へ放流されている。
- 現地の実情を踏まえた下水道整備案を検討し、日本の優れた下水道技術の普及方策を検討する。



コン・ダオ

■ 調査期間

平成27年10月～平成28年3月

■ 本市の協力内容

これまでのバリア・ブントウ省での調査結果や、本市上下水道の事業運営の技術・ノウハウを活かし、主に下水道分野の政策・技術面でアドバイスを行います。